



シンプル化と効率化、スリム化と新しい企業製品基準

令和6年12月22日

黒田インターナショナル コンサルティング LLC

黒田 毅

企業のすべての無駄を削ぎ落とし、シンプル化を実現し、より優れた自動化における企業システムの構築を実現することは、企業体力の強さを実現できると考える。

これらは企業の創造性という風土とともに、次世代基準における企業製品への転換を行うことは時代性における要求をクリアし新しい基準を共有し、市場への参加を可能とするものである。

社員における新しい意識と理解、基準とコンセンサスは、新しい未来という可能性の実現への要求である。

これらが固定的な需要をグローバル市場において模索し、製品力における固定需要を継続することは、高い利益性への移行と資本基盤の強化における新しい創造的な企業活動を実現できるのである。

これらが製品と技術システムへの高い理解を有するとき、企業のポテンシャルは無限に拡大するのである。

これらにおいて世界の先端性を牽引することは企業の理想なのである、それらは高い理解と行動における企業経営を要求されるのである。

信念と行動は未来を与える。他方において従属性は、トップにはなれないのである。

これら経営における英断と行動は、企業に未来を与えることができることを証明するものである。

偉大な経営者は哲学者であるならば、その独創性と創造性が存在するのである。

これらは底辺からの理解の積み上げが、トップに至ることを伝えたいと思う。それは企業努力が結果を得ることなのである。